

取扱説明書



(クラブ全般)

ゴルフクラブの取り扱い方法

安全にゴルフクラブをご使用いただくために、必ずこの「ゴルフクラブの取り扱い方法」をお読みください。また、お読みいただいた後は、大切に保管してください。

ゴルフライフを安全で快適に楽しむために。

クラブヘッド



各部に異常がないか必ず確認

クラブを使用する前には、シャフト、ヘッドのヒビ割れ、シャフト接着のゆるみ、ビスの浮き、グリップのゆるみなど、各部に異常がないことを必ず確認してください。けがの原因となることがあります。



フェース部以外での打撃は破損の原因

フェース部以外での打撃は破損の原因になります。特にウッドヘッドのフェース部以外(ネックやクラウンなど)での打撃は、ヘッドの凹みやヘッド割れ、シャフト折れの原因となります。



ショット時は必ず適切なものを使用

ゴルフボールや打撃練習器具以外のものは打たないでください。また、コンクリートやアスファルト、石など、硬いものの上では打たないでください。けがやクラブ破損の原因になります。



強い衝撃の後は必ずチェック

インパクト時に衝撃の強いダフリ(地面への打撃)や度重なるダフリは破損の原因になります。ネック部やシャフトに異常がないか必ず点検してください。そのまま使用するとシャフトが折れて、けがの原因になることがあります。また、樹木や建造物、石や金属などで衝撃を受けた場合も、必ず点検してください。



アジャスタブル機能は正しくセットして安全確認

ラウンドおよび練習前には必ず、ヘッドとシャフトまたはウェイトが正しく装着されていることと、ネジに緩みがないことをご確認ください。適切に装着されていない場合、スイング中にネジが緩み外れる可能性があり、ご自身や周りの人が負傷するなど、重大な事故を引き起こす恐れがあります。また、チューニングする際は、ネック内やネジ穴などに異物が入らないようにご注意ください。クラブを保管する際は、パーツを正しく装着した状態で保管してください。分解したままにするとパーツを紛失したり、破損の原因になる場合があります。

シャフト



シャフトの折れ口は、けがに注意

シャフトが破損した場合は、折れ口には絶対に触れないでください。切りキズや刺しキズを負う危険があります。特に、カーボンシャフトの繊維は、刺さりやすいので注意してください。破損箇所はテープや布などで保護し、シャフトを早めに取り替えてください。



シャフトのキズはすぐに交換

シャフトを踏みついたり、衝撃によりキズがついた場合は、早めに交換してください。たとえ小さなキズでも、そのまま使用を続けるとシャフトが折れ、けがの原因になります。



無理な負荷は破損の原因

シャフトの硬さや調子を調べるために、過度の力で曲げたり、ねじったりしないでください。シャフトが破損する場合があります。

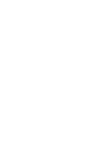
グリップ



消耗したグリップは早めに交換

表面がツルツルになったり、スリ減ったり、ヒビ割れたグリップは必ず取り替えてください。スイング中、クラブが手から滑り抜けて、人に当たる危険があります。また、異常を感じた場合は、早めに取り替えてください。

長尺クラブ



長尺クラブの取り扱いにご注意ください

スイングの際は、スイングアークが大きくなりますので、周囲の安全を必ず確認してください。練習場によってはご使用できない場合がありますので、事前に練習場にご確認ください。また、キャディバッグによっては収納できないモデルもありますので、ご注意ください。収納できないまま宅配便などをご利用の際は、運送中に破損する場合がありますので、必ず別の梱包方法で運送してください。

バター



バターでのショットは危険

バターは、グリーン上でのパッティングやグリーン周辺からのアプローチ用に設計されていますので、それ以外では使用しないでください。特に、ショットをするとシャフトが折れて、クラブ破損やけがの原因になります。

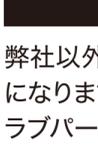
ヘッドカバー



クラブを保護するために必ず装着

ヘッドカバーが付属しているクラブは、必ずヘッドカバーを使用して、ヘッドにキズがつかないようにご注意ください。また、クラブを搬送する場合は、すりキズや打ちキズがつかないように、キャディバッグを利用するなど、包装にご注意ください。破損の恐れがあります。

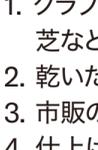
スイング時や取り扱いについて



スイング時は周囲の安全を必ず確認

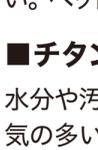
スイングする場合は、人、樹木、建造物などに触れないよう、周囲の安全を必ず確認してください。人に当たると死亡やけがの原因になります。また、道路や公園など、人通りのある場所では絶対に使用しないでください。

※長尺仕様のモデルは、特に注意してください。



スイング時の注意

スイング時のフォロースルーで、肩や背中にクラブが当たるとシャフトが破損し、ケガの原因になりますのでご注意ください。



自分にマッチしたクラブの使用

力が強く、体力のある方がシニア向け、レディース用やジュニア用のクラブを使用すると、破損し、けがの原因になることがあります。自分の体力や技量にマッチしたクラブを使用してください。

※自分にマッチしたクラブの確認は、販売店にご相談ください。



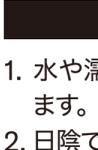
キャディバッグからの出し入れや転倒時に注意

キャディバッグからクラブを出し入れする場合は、クラブに強い力がかからないように注意してください。破損の恐れがあります。また、クラブの入った状態でキャディバッグが転倒した場合、破損の原因になりますので、特にご注意ください。



クラブを大切に

クラブを踏みついたり、たたきつけたりせず、取り扱いには注意してください。また、クラブを杖代わりに使用したり、重いものを乗せたり、ぶら下がったりすると、破損やけがの原因になります。



落雷は早めに避難

ラウンド中や屋外で使用、雷が鳴りはじめたら、クラブを体から遠ざけて、なるべく早く安全な場所に避難してください。カーボンシャフトやスチールシャフトは電気を通すため、感電する危険があります。

改造について

弊社以外でクラブ修理・改造された場合は、保証対象外になります。シャフト交換、ライ角調整、ロフト角調整、クラブパーツの組み直しなどはクラブ改造に該当しますので、ご注意ください。グリップ交換はクラブ改造に該当しません。

ゴルフクラブは湿気やサビなどから守り、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

クラブヘッドのお手入れ方法

1. クラブのフェース面、ソールなどに付着した砂、泥、

芝などをブラッシングにより落とします。

2. 乾いた布で細かな恐れや水分を拭き取ります。

3. 市販のオイル、クリーナーをムラなく塗ります。

4. 仕上げに乾いたきれいな布で磨いてください。

■軟鉄

ヘッド表面には、メッキ加工を施していますが、ソフトな軟鉄素材を活かすために、きわめて薄い膜厚になっています。強酸性やコンパウンド(研磨剤)入りのサビ取り剤やクレンザー、スチールウールなどは使用しないでください。ヘッドの表面をキズつけ、サビの原因になります。

■チタン、ステンレス、アルミ、銅合金

水分や汚れが付いたまま保管したり、車のトランクなど湿気の多い場所に長時間放置すると、サビや腐食が発生する場合があります。塗装していない部分は、サビ取り剤で軽く磨いてください。

■特殊メッキ(イオンプレーティング含む)

やわらかい打球感を重視した表面仕上げを施しており、従来のニッケルクロムメッキに比べ、表面硬度が軟らかく、膜厚も薄くなっています。そのため、すりキズ、当たりキズがつきやすく、また、特有の変色やサビなど、表面変化が起こりやすいため、強酸性や研磨剤の入ったサビ取り剤は絶対に使用しないでください。

■金属(チタン、メタルなど)ヘッドの塗装

金属ヘッドの塗装は、芝の摩擦やボールや砂との衝撃により、塗装が摩耗したり、剥げ落ちることがあります。ヘッド本体にキズがない限り、破損の原因にはなりません。研磨剤を含まないメタルヘッド専用クリーナーを使用してください。

■ノンメッキ(黒染め含む)

軟鉄本来の軟らかさを活かす仕上げのため、お手入れしていただいても、サビの発生は避けられません。可能な限り早く水分を取り除き、機械油などを塗布してください。

■カーボン

素材の特性上、過度の加熱により品質が劣化し、破損の原因になることがありますので、ストーブやバーナーなど、熱源の近くには置かないようご注意ください。

シャフト

1. 乾いた布で付着したホコリ、泥、汚れを拭き取ります。

2. 市販のオイル、クリーナーをムラなく塗ります。

グリップ

1. 水や濡れた布で付着したホコリ、泥、汚れを拭き取ります。

2. 日陰で自然乾燥させてください。

雨の日のプレー後

1. 乾いた布で水分を良く拭き取った後、風通しのよい場所で、陰干しをします。

※キャディバッグからクラブを出し、ヘッドカバーを外します。

2. 完全に乾いてから、手入れしてください。

クラブの保管方法

・高温、多湿の場所は避けてください。

・車のトランクの中や直射日光の当たる場所には、長時間置かないでください。

・火気に近づけないでください。

・子供が取り出してむやみに振り回さないように、保管管理してください。

・物が落下したり、倒れてこない場所に保管してください。

修理方法

ご自身での修理は、安全上の問題が生じます。修理の際は、必ずお買い上げ販売店にご依頼ください。また、転居・贈答品など、お買い上げ販売店にご相談できない場合は、弊社までご連絡ください。

打球によるキズについて

ボールに砂や石などが付着した状態で、打撃時に発生したクラブヘッドのキズは保証対象外になります。